

NPO法人 障がい児・者の学びを保障する会 (所在地:東京都練馬区)



事業名

教育・福祉・地域を横断した多様な「学び」による「超」社会参加の機会創出プロジェクト

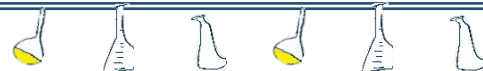
主な対象

知的障害者・発達障害者

活動分野

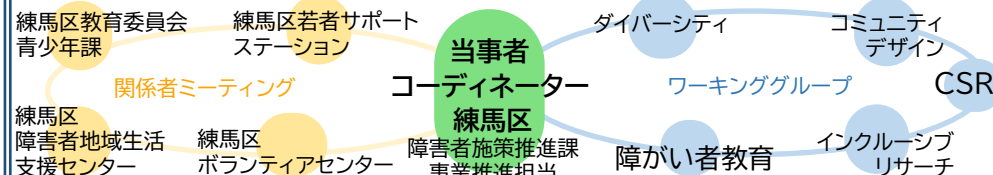
学習/文化芸術/スポーツ/社会参加/情報保障/普及啓発

事業の趣旨・目的



- これまでない新しい「超」社会参加の機会を創出するために、これまでの多様な「学び」を生かしながら、今年度も新たな「学び」のプログラムを開発していきます！
- 当事者の意見や意欲を真ん中におき、当事者たちが願う「共生社会のカタチ」を共有しながら、乖離のないよう、その実現に向けて進めていきます！

事業実施体制



事業の取組内容と活動の様子

CLOSED:当事者の主体性を重要視した学びのプログラム

[1] 暮らしのちぐはぐ研究室 リアルの場での発表へ！

[2] みんなならどうする？学習会

自分に届いた書類の中身がわからないときの対処法について、グループワークで学び合いました



[3] 選挙に行くってそういうことか、から政策提言へ！

模擬選挙を体験するプログラムを実施

R9年度の障害者計画の策定に向けて

次年度のプログラムに繋げていきます



OPEN:地域連携で創出するコミュニケーション機会から学ぶプログラム

[1] いろいろな表現をたのしもう！(全6回)

多彩な講師陣によるダンス・うた・工作など
障害の有無に関係のなく表現をたのしむ場に！

[2] やってみよう！パラスポーツ！(全9回)

こどもからシニアまで多くの方々が参加！
参加者の声から今年度は区主催の大会に出場！

成果報告会 (参加者147名/障害当事者による企画実施数 7)

連携協議会メンバーによる「障害者の学び」の活動紹介、音楽と演劇のステージショー、障害当事者による体験ブース企画など、盛りだくさんの内容で大盛況！

当日の様子



超大学:立場を超えてフラットな学びの場を創出するプログラム

知的障害当事者が講師となって、練馬区職員向けに障害理解研修を開催！さまざまな活動事例を紹介しながら、障がい当事者が学びながら地域の一員として暮らしていこうとしている姿を示し、社会側としてどのような合理的配慮が求められるかを考えました

研修後、96%の参加者が今後の職務に活かせると思うと回答！



その他

成果報告会パネル展示

各プログラムや
成果報告会の様子学びの情報満載！
まなぶのトビラ